

再評価結果（令和3年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課
担当課長名：荒瀬 美和

事業名	地域高規格道路 金沢外環状道路 海側幹線Ⅳ期 一般県道蚊爪森本停車場線、市道大浦・千木町線	事業区分	地方道	事業主体	石川県・金沢市
起終点	自：石川県金沢市大河端町 至：石川県金沢市千木町	延長	2.5 km		
事業概要					
一般県道蚊爪森本停車場線及び市道大浦・千木町線は、地域高規格道路 金沢外環状道路の一部を構成する道路であり、渋滞緩和、物流拠点間のアクセス向上、広域交流の促進等を目的とし、石川県金沢市大河端町～金沢市千木町までの延長約2.5 kmを整備するものである。					
H24年度事業化	H24年度都市計画決定	H24年度用地着手	H26年度工事着手		
全体事業費	約360億円	事業進捗率	約69%	供用済延長	— km
計画交通量	31,700台/日				
費用対効果	B/C (事業全体) 2.6 (残事業) 10.5	総費用 (残事業)/(事業全体) 123/479億円 〔事業費：118/475億円 維持管理費：4.7/4.7億円〕	総便益 (残事業)/(事業全体) 1,294/1,294億円 〔走行時間短縮便益：1,057/1,057億円 走行経費減少便益：155/155億円 交通事故減少便益：81/81億円〕	基準年 令和2年	
感度分析の結果					
(事業全体) 交通量：B/C=2.4~3.1 (交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=9.4~12.2 (交通量±10%) 事業費：B/C=2.4~2.9 (事業費±10%) 事業費：B/C=8.0~15.6 (事業費±10%) 事業期間：B/C=2.6~2.7 (事業期間±20%) 事業期間：B/C=10.4~10.8 (事業期間±20%)					
事業の効果等					
<ul style="list-style-type: none"> ① 金沢都市圏の骨格を形成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 山側幹線と一体となって環状道路ネットワークを構築し、金沢都市圏の骨格を形成。 ② 加賀・金沢・能登の連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 加賀・金沢・能登をつなぐ、広域交流ネットワークの基盤を形成。 ③ 周辺道路の慢性的な交通渋滞の緩和 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国道8号など周辺道路の慢性的な交通渋滞を緩和するとともに、金沢都市圏全体における交通分散の効果を発揮。 ④ 陸・海・空の交流基盤の連結 <ul style="list-style-type: none"> ・ 北陸自動車道、日本海側の国際物流拠点港である金沢港、日本海側の拠点空港である小松空港といった陸・海・空の交流基盤を連結。 ⑤ 地域の発展と活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺に位置する工業団地の物流機能を向上し、多くの人やものを呼び込み、地域の活力を一層高める。 					
関係する地方公共団体等の意見					
都市計画決定の手続きにおいて、周辺住民と合意形成を図っている。					
事業評価監視委員会の意見					
事業継続を妥当と認める。					
事業採択時より再評価実施までの周辺環境変化等					
周辺環境に特に変化はない。					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
用地取得率100%、事業進捗率約69%					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
令和4年度末までの山側2車線暫定供用を目指す。					

